

円月島

「円い月の島」を意味する円月島は9メートルほどの侵食された穴を持ち、そこに春分と秋分に沈む夕陽がぴったり重なります。

円月島もかつてあった列島の一部でしたが、侵食の継続により現在見られる唯一の小島となりました。和歌山県白浜の少し沖合にあり、この魅力的な小島は人気の夕景の名所の一つです。